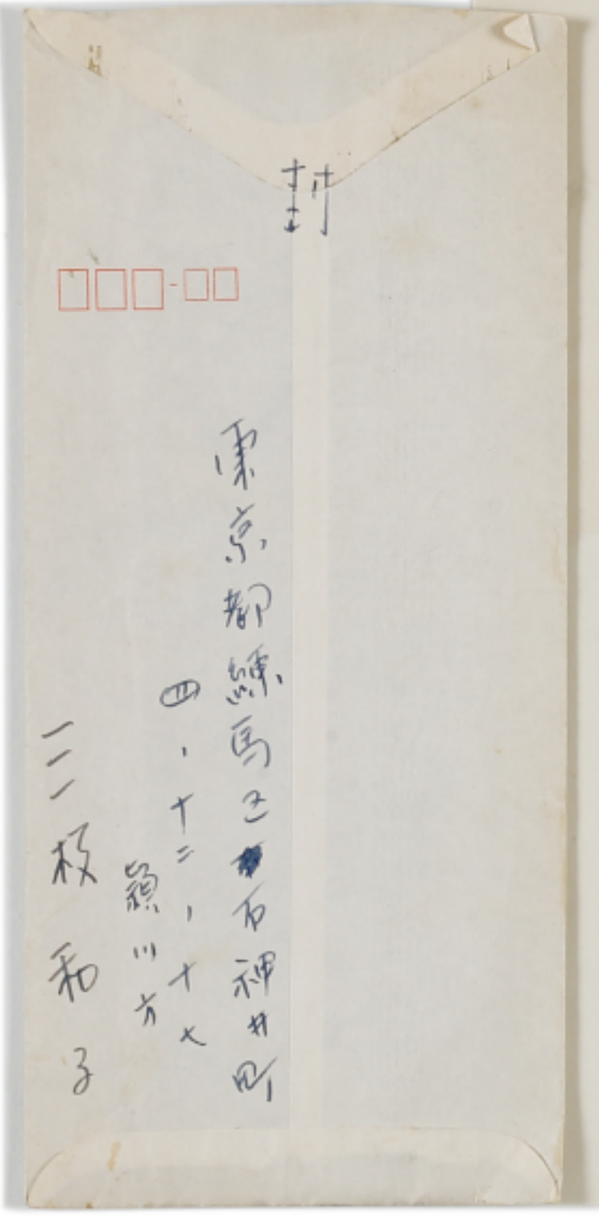

□□□-□□

東京都練馬区石神井町
四・十三・十六
鎗川方

二木和子

1

先日は御重箱で失礼いたしました。お名前だけは聞いていても、直接にはお会いしませんものですからとなく気後れして、本を差しあげて居りませんでした。面識いただいたとたん、早速でおしつけがましいことは思いましたが、別便にてお送り申しあげました。御笑覧いただければ幸甚でございます。

従弟は頑張り屋と申しますが、麻雀気ちがいで、酒飲みで、不良少年でございまして、家庭教師を志望の際、ずいぶん心配いたしました。しかしもう三十才を半ばになり、不良少年ではなくなりましたが、

2

ただいま北海道へ出張中でございますが、いろいろさんのお話をして居りましたのでございます。帰ってまいりましたら、また煙がって御くださいます。あんまり以前から、お名前だけを

3

知れ渡りまして、今後ともどうぞよろしくお願いいたしあげます。

三月十七日

二木和子

[illegible]様